

プレスリリース
報道関係者各位

第12回 FIT チャリティ・ラン 2016 支援先団体を発表 ～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京 | 2016年10月31日

Financial Industry in Tokyo(以下、「FIT」)チャリティ・ラン 2016 実行委員会 (共同実行委員長: レイモンド・ウォング/ウェルズ・ファースト、土井未穂/ドイツ銀行グループ) は、来たる 12月11日(日)に聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周回コースにおいて、第12回 FIT チャリティ・ランを開催いたします。本イベントで集められた寄付金は、**特定非営利活動法人チャリティーサンタ、特定非営利活動法人 ドングリの会、特定非営利活動法人フェアスタートサポート、特定非営利活動法人 maggie's tokyo、特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ、一般社団法人日本パラリンピアンズ協会、NPO 法人ソーシャルデベロップメントジャパン、特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク**の8団体(英語名称アルファベット順)に寄付され、関東近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。これらの団体の活動分野は、特に支援を必要とする子どもと若者や環境・生物多様性、ジェンダー/多様性と社会的包摂、ホームレスと貧困、医療、マイノリティ(少数派)、障がい者、喫緊の社会的課題と、多岐にわたっています。

FIT チャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、業界規模で地域に根ざした、社会的に意義ある活動をしているものの、認知度等の問題により十分な活動資金を確保できていない非営利団体を支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004年末に発生したスマトラ沖大地震及びインド洋大津波を機に、2005年から毎年開催され、2015年11月8日(日)に開催された第11回大会では96社から約5,700名が参加し、総額約5,900万円の寄付金が集められました。集められた寄付金は、関東地方で活動を続ける8つの非営利団体の支援に充てられました。

FIT チャリティ・ラン 2016 共同実行委員長を務めるレイモンド・ウォング(ウェルズ・ファースト)は、以下のように述べています。「今年は、『もっとチャリティに、もっと一緒に関わりを』をテーマに掲げ、過去の支援先団体との交流会や支援先団体選考プロセス説明会を提供し、参加企業各社にチャリティ支援の観点からの一層のご理解とご協力をお願いしました。こうした取り組みが実り、今年は前年に比べて被推薦団体数の増加および選考プロセスへの参加企業数と参加率の向上がみられ、また、前年より幅広い活動分野への支援につながったものと考えます。私たちは、関東地方において FIT チャリティ・ランが提供している機会は、とてもユニークかつ多様であるという信念のもと、ぶれることなく活動を続けています。」

また、同じく共同実行委員長を務める土井未穂(ドイツ銀行グループ)は、「FIT チャリティ・ランは、ご支援をいただいている企業や団体、個人の皆さまからの多大なるご協力によって成り立っているからこそ、実りの多い、そして世界的に見ても特別なイベントとして歩を進めていくことができました。ご参加いただいているランナーやそのご家族、ご友人はもちろんのこと、ご協賛いただいている多くの金融機関および物的協賛企業の皆さま、そして何より、300名を超えるボランティアの方々の『社会のために何かしたい』というお気持ちに対しまして、心より御礼申し上げます。」と述べています。

本年のイベントでは、10キロ・ラン、5キロ・ラン、1.5キロ・ウォークを開催し、10キロ・ラン、5キロ・ランの男女各上位3名までの入賞者のおよび最も多額の寄付金を集めた参加団体を表彰します。また、高級ホテルの宿泊券・お食事券などが当たるチャリティくじも販売します。

毎年、公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑からの特別支援および東京都の後援をいただけることにより、FIT チャリティ・ランの活動は、金融業界の枠を超え、より多くの方に知っていただけるようなイベントへと成長しています。金融サービス業界と認知度・資金力に恵まれない非営

利団体とをつなぐ FIT チャリティ・ランの重要性は年々増加するのに伴い、FIT チャリティ・ランを通しての支援の輪もより大きく広がっています。

引き続き、FIT チャリティ・ランでは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業の協賛・参加を募っています。詳しい参加方法に関する情報は、以下のリンクをご確認ください。

<http://fitforcharity.org/ja/2016/how-to-get-involved.html>

<添付資料>

【大会概要】

大会名称： FIT チャリティ・ラン 2016
 主催： FIT チャリティ・ラン 2016 実行委員会
 特別支援： 公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑
 後援： 東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社
 開催日： 2016年12月11日（日）雨天決行
 コース： 聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周回コース（東京都新宿区）
 時間・種目： 09：30 10キロ・ラン
 11：15 5キロ・ラン
 12：10 1.5キロ・ウォーク
 12：40 閉会
 参加費： 5000円（16歳未満無料）
 対象： 金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人
 参加者は企業単位で登録
 交通案内： 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅(A2出口) 徒歩5分
 JR 総武線(各駅停車) 千駄ヶ谷駅 徒歩5分
 東京メトロ銀座線 外苑前駅 徒歩10分
 ウェブサイト：<http://fitforcharity.org/ja/>

【FIT チャリティについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。FITチャリティの支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行っていながらも、認知度が低い等の理由により、十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FITに関する情報は、ホームページ（<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>）をご覧ください。

【FIT チャリティ・ラン 2016 支援先団体一覧】（英語名称アルファベット順）

特定非営利活動法人チャリティーサンタ http://www.charity-santa.com/	特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ http://mickanagawa.web.fc2.com/
特定非営利活動法人 ドングリの会 http://www.dongurinokai.or.jp/	一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 http://www.paralympians.jp/
特定非営利活動法人フェアスタートサポート http://fair-start.co.jp/	NPO 法人ソーシャルデベロップメントジャパン http://sdj283.com/
特定非営利活動法人 maggie's tokyo http://maggiestokyo.org/	特定非営利活動法人 豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク http://toshimawakuwaku.com/

【FIT チャリティ・ラン 2016 実行委員会】

パークレイズ、BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、BNY メロン、ブラックロック、クレディ・アグリコル・グループ、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、DICC、EY ジャパン、フィデリティ投信株式会社、GCA 株式会社、J.P.モルガン、KPMG ジャパン、メットライフ生命、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券、モルガン・スタンレー、株式会社みずほフィナンシャルグループ、日興アセットマネジメント株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、スイス・リー、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース (英語名称アルファベット順)

【FIT チャリティ・ラン 2016 協賛企業】 (英語名称アルファベット順)

企業スポンサー (寄附金 50 万円以上)

アバディーン・アセット・マネジメント・グループ、アライアンス・バーンスタイン、オーストラリア・ニュージーランド銀行、バンクオブアメリカ・メリルリンチ、パークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、シービーアールイー株式会社、シティ、Colt テクノロジーサービス株式会社、オーストラリア・コモンウェルス銀行、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、EY ジャパン、ファーストブラザーズ株式会社、GCA 株式会社、ゴールドマン・サックス、グッドマンジャパン、太陽グラントソントン、いちごアセットマネジメント株式会社、インベスコ、J.P.モルガン、日本相互証券株式会社、株式会社 証券保管振替機構、JLL、KPMG ジャパン、マッコリー・グループ、Markit、メットライフ生命、株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、モルガン・スタンレー、株式会社みずほフィナンシャルグループ、ナショナルオーストラリア銀行、日興アセットマネジメント株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、RBS Securities Japan、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、Royal Bank of Canada グループ、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、SMBC 日興証券株式会社、SMBC 信託銀行、SMFL キャピタル、スタンダードチャータード、日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社、PGF 生命、トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所 (外国法共同事業)

企業サポーター (寄付金 35 万円以上)

アシュリオンジャパン・ホールディングス合同会社、ディメンショナル・ジャパン・リミテッド



【広報用画像】

- * ご希望の画像番号を広報担当宛てにご連絡ください。
- * 画像掲載時には、クレジットの記載をお願い致します。
- * その他画像提供などにつきましては、広報担当宛てにご連絡ください。



[画像 1]

(c)FIT チャリティ・ラン 2015／撮影：村越将浩



[画像 2]

(c)FIT チャリティ・ラン 2015／撮影：村越将浩



[画像 3]

(c)FIT チャリティ・ラン 2015／撮影：アントニー・トラン



[画像 4]

(c)FIT チャリティ・ラン 2015／撮影：アントニー・トラン



[画像 5]

(c)FIT チャリティ・ラン 2015／撮影：村越将浩

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2016 実行委員会 広報担当副実行委員長

松本 陽香 (デロイト トーマツ グループ) | 080-9045-8884 | communications@fitforcharity.org